

NPO法人

気象キャスターネットワーク 会報

2013 第7号

空色レポート



～特集～

乾燥

- ・地球温暖化の環境授業
- 2013年度 募集情報
- ・気象キャスターによるお天気のお話 など



図1：東京の平均湿度と乾燥注意報日数(平年)



冬は乾燥の季節。東京の一年間の湿度を見ると、夏は70%以上あった湿度が冬には50%前後に下がります。同時に気象台からは、乾燥注意報が毎日のように出るようになります。(図1)

なぜ冬は乾燥するのでしょうか？



夏は海洋の暖かく湿った気団に覆われますが、冬は大陸の冷たく乾いた気団に覆われます。(図2)



図2：日本列島を覆う気団

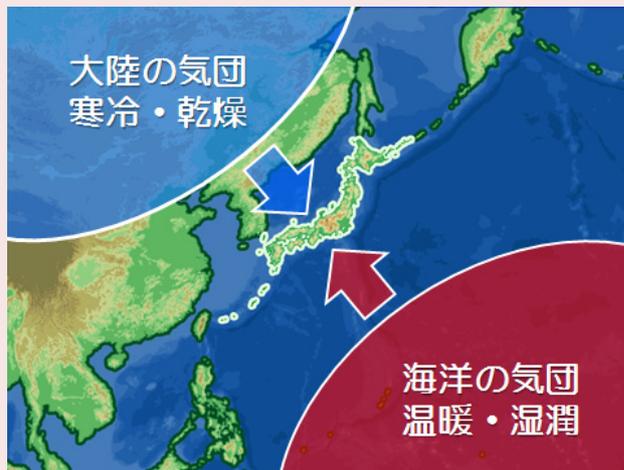
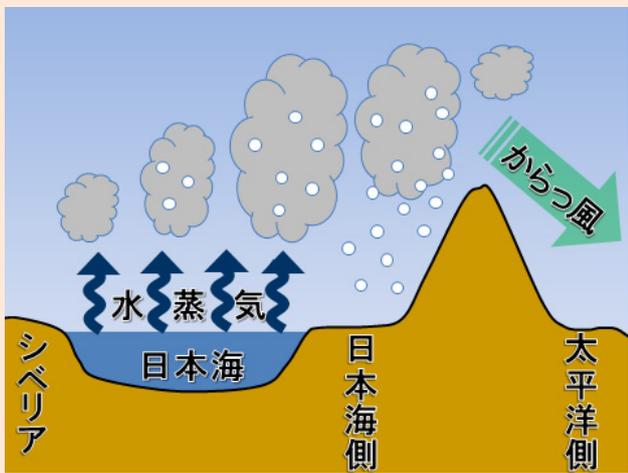


図3：日本海側の雪と太平洋側の「からっ風」

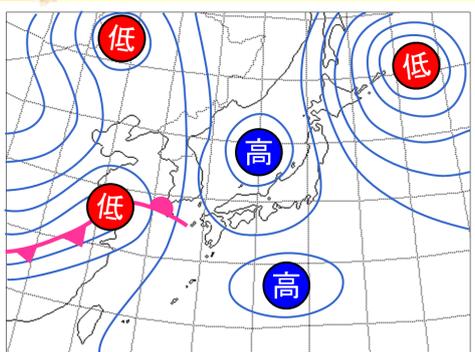


特に乾燥するのは太平洋側の地方です。日本海側の地方には、日本海で水蒸気を供給されて発達した雪雲が流れ込みますが、太平洋側の地方には、山を越えて「からっ風」が吹き込むため乾燥が進むのです。(図3)



天気図から見よう！

2005年4月9日



移動性高気圧に覆われて広い範囲に青空が広がったこの日、岐阜県高山市では最小湿度 0% を記録しました。高山市も朝から快晴。乾いた空気を持った高気圧に覆われたため、昼12時の湿度は23%まで下がりました。ここまでなら珍しくない数字ですが、北西の風が吹き始めるとともに、湿度はさらに低下し、13時には6%、そして13時58分、ついに湿度0%を記録しました。北西の風が吹いたことにより、日本海からの風が白山連峰を超えてフェーン現象を引き起こし、極端に湿度が下がったものと考えられます。高山では、2009年4月7日にも最小湿度1%を記録しています。この時も北西の風が吹いていました。日本海との間に白山連峰がそびえるという地形から、高山は最小湿度の記録の生まれやすいようです。

[水越]

日本海側でも油断はできません。湿度は高くても、空気中の水分量は減っています。元々空気には、温度が下がると飽和水蒸気量(含むことのできる水分量)が少なくなる性質があります。日本海側の新潟でも、冬に湿度はあまり下がりませんが、空気中の水分量は大きく下がっています。(図4)

さらに要注意なのが暖房による室内の乾燥です。気温10℃、湿度50%の外気を室内で20℃に暖めると、湿度は20%に下がってしまいます。空気の温度が上がると飽和水蒸気量が増えるため、相対的な湿度は下がってしまうのです。

乾燥でまず気をつけなくてはならないのが火災です。建物火災の月別件数は冬から春先にかけて多くなっています。(図5)乾燥すること、寒さで暖房を使う機会が多くなること、春先は風が強くなることなどが原因と考えられます。いつも以上に火の用心を心がけましょう。また乾燥は健康にも様々なダメージを与えます。乾燥した空気は、お肌から水分を奪い、肌荒れの原因になります。のどや鼻の粘膜も水分を失い、ウイルスを防御する機能が低下してしまいます。ところが一方で風邪やインフルエンザのウイルスは、湿度の低い環境で活動が活発になります。冬にインフルエンザが流行する理由も湿度にあるわけです。

一方で日本の冬の乾燥は豊かな風土を育んできました。伝統的な茅葺屋根は夏には暑さを和らげ、冬には加湿効果を発揮する、日本の気候に適した建築でした。そうめんや干し柿など冬の乾燥を活かした特産品も数多くあります。昔の人々の知恵を見習って、四季折々の気候と上手につきあって暮らしていきたいですね。

[水越]

図4：新潟の平均湿度と空気中の水分量(平年)

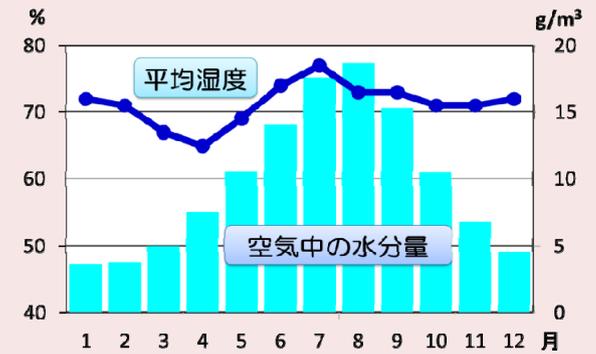
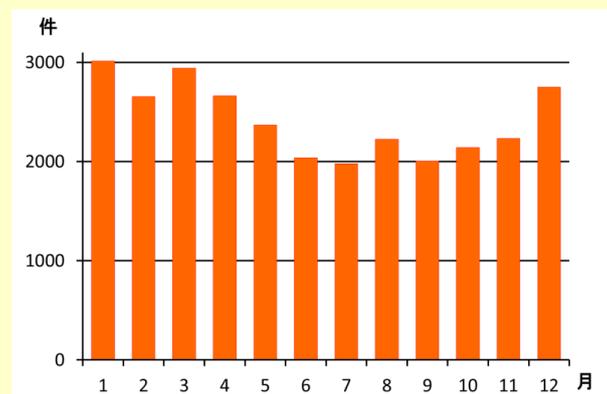


図5：月別の建物火災件数

(2007年～2010年の平均)



専門家さんに
聞いてみよう



いちだがき

「市田柿」は、長野県南部の特産の干し柿です。長野県の干し柿の出荷量は全国一ですが、そのほとんどが南信州(飯田・下伊那)地域で作られる市田柿です。JAみなみ信州にお話を伺いました。

Q. なぜ、南信州では市田柿作りが盛んなのですか？

A. 中央アルプスと南アルプスに挟まれた南信州は、海からの湿った空気

が入りにくいので乾燥した晴天が多く、谷には冷気がたまり夜は冷え込みます。この気候が市田柿作りに変適しています。また谷の中心を流れる天竜川からは、晩秋から冬にかけて川霧が立ち昇ります。この川霧が干し柿を一気に乾かさないようにする自然の「加湿器」となり、市田柿独特の「もちり、ねっとり」とした食感を生み出しているといわれます。

Q. 適度な湿度が大切なのですね。市田柿作りの時期には、天気が気になりますか？

A. 柿の皮をむいてのれんに吊るし1か月程乾燥させますが、この期間中に湿気が多いとカビが発生しやすく、乾燥しすぎても渋味が抜けにくくなってしまいます。天気をみながら窓を開閉したり、のれんの間隔を調

節したりと、適切な温度と湿度を保つよう工夫します。

皮むきをした時から35%程の重さになるまで乾燥してきたら、のれんから下ろして、今度は1個1個の乾燥程度を見ながら柿をもみます。3~4回程、ていねいな柿もみと寝せ込みを繰り返すと、全体がブドウ糖(白い粉)に覆われた干し柿が出来上がります。さまざまな手間を経て、市田柿は完成するのです。

[水越]



【協力・写真提供:JAみなみ信州】

キャスターレポート

うえき なおこ
植木 奈緒子 さん
NHK 名古屋 気象キャスター
気象予報士



CAだったわたしが 気象予報士になった理由

を中断することになります。飛行機の運航は天気に大きく左右されるので、切っても切り離せない関係です。だから、ある程度、天気図を読めれば、空気の流れが把握でき、比較的、揺れの少ない時間帯にお食事を提供するなど機内サービスをもっと効率よくできるのではないかと思います。

さらに、わたしはCAの仕事の中で一番好きなのが機内アナウンスでした。みなさんも飛行機に乗れば必ず耳にする「ご搭乗のみなさま、当機はまもなく離陸します…」というアナウンスです。私の声にかかに感謝の気持ちを受けて伝えるか、これも



サービスの一つだと考えていましたので、言葉の選び方、発声方にこだわっているうちに、やりがいにつながるようになりました。

そこで、次の仕事として、天気のアナウンスする仕事=気象予報士を選びました。気象予報士になって、テレビで気象情報をお伝えするようになって早いものでもう7年近くがたとうとしています。CAの時に、伝え方を研究したことはいまでも役にたつことがあります。また、生放送中、ハプニングが起こっても物事に動じない姿勢はまぎれもなく、CA時代に培ったものです。(CA中はテロ事件やエンジンから火がでて緊急着陸するなど、たびたび、怖い目にありましたから。笑)

気象予報士になって良かったと思うことは、天気の話は小さなお子さんからお年寄りまで、はたまた世界を通じて共通の話題です。「きょうは寒いね、暖かいね。初雪は降ったか、梅は咲いたか」と沢山の方と天気の話でコミュニケーションが取れることです。

飛行機雲は上空の水蒸気(雨雲の元)が多いときに発生しやすく、なかなか消えないときは、天気が下り坂のサインです。いま、地上から空を見上げ、飛行機の後ろに細長く輝く雲を見つけた時は、「あすは雨かな…」とあすの予想天気図を思いだしながら、ぼんやりと思います。

私は以前、外資系航空会社のキャビンアテンダント(CA)として、世界の空を飛んでいました。そんなわたしが天気に興味をもったのは、機内サービスをもっと向上できるのではないかと思ったことからでした。飛行機は空の流れの中を飛ぶもの、台風や低気圧が近づいてくると、空気と空気がぶつかって、この気流が乱れます。飛行機は気流の影響を受けにくい高度1万メートル付近を飛びますが、それでも台風が接近すれば、空気の流れが横方向に大きく変わったり、また上昇流がいつも以上に激しく、活発な雨雲が発生し、上下方向にも空気の流れが発生したりします。この気流が悪いと当然、飛行機は大きく揺れ、安全のため機内サービス

食レポート

乾燥対策



職業柄、喉の乾燥には気を遣います。少しでも違和感を覚えたら私はハチミツを使ったドリンクを飲むことにしています。栄養価が高く、疲労回復効果があるハチミツ。強い殺菌力、保湿力もあると言われていて、喉の乾燥対策にはぴったりです。私はハチミツが大好きで家にはたくさ

んの種類を常備しているので、ドリンクに合わせて選びます。ハニーレモンはハチミツとレモン汁をお湯に混ぜるだけ。草花系、例えばクローバーやレンゲなどまろやかな味のハチミツが合います。またしょうがを混ぜて作るハニージンジャーは、ココのある樹木系のハチミツがおすすめです。樹木系は栗、コーヒー、アボカドなど様々なものがあるんですよ。また、ハーブティーや紅茶にハチミツを入れて飲むのもいいですね。みかんやレモンなど柑橘系のハチミツを使うと香りを楽しめます。

喉にとっても辛い乾燥ですが、パン作りにとっても乾燥は大敵です。私はよくパンを作るのですが、この季節は特に乾燥に気を使いながら

の作業になります。しっとりとしたパンを作るために、材料の配分を変えたり霧吹を使ったりします。また気温が低いとパンの膨らみの元になるイースト菌が活動しません。イースト菌は27~30℃で活発に働くので、温めて温度管理をしっかりとるようにしています。というわけで冬は大変なパン作りですが、季節ならではの旬



のものを使って楽しんだりもしています。冬はりんごや金柑を入れたパンを作る予定です。

酒井 千佳さん
(東京都・正会員)

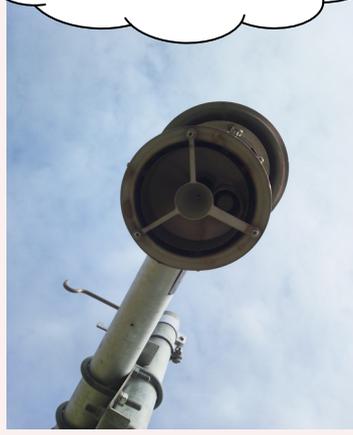


質問レポート



湿度って
どうやって測るの？

→ 通風筒の下から見た湿度計



われるので、乾球温度計より温度が低くなります。乾球温度計と湿球温度計の差が大きいほど、空気が乾いている証拠であるとも言え、体感的には、夏は2つの温度計の差が大きいほうが涼しく感じられ、差が小さいと蒸し暑く感じられます。

なお、アメダスでは電気式湿度計による観測で湿度を測っています。湿度を感じる部分は高分子フィルムの吸湿性を利用し、さらに湿度の変化を電気信号に変え、データを送てきます。

電気式湿度計は写真のように温度計と同じ通風筒に収められ、通風筒の下から覗くと、湿度計に通じる筒が見えます。气象台の方に相談し、中を見せていただくのもよいでしょう。

石掛 貴人さん
(福岡県・正会員)



森や林など木陰では日差しが少なく、気温が低くなり、夏の暑い日は特に涼しく感じられます。しかし、暑く感じる所と涼しく感じる所の差は気温の違いだけで決まるかというと、それだけではありません。空気が湿っているか乾燥しているか…によっても、大きな違いが出てきます。たとえば夏であれば空気が乾いているほうが、からりした暑さで、しのぎやすいです。空気が湿潤なのか？乾燥なのか？は私たちの生活において、関係が深いだけでなく、生産物の保管・貯蔵、火災予防など多くのところで、使われています。

そこで、ここでは湿度の測り方を紹介したいと思います。湿度は一般的には湿球温度計と乾球温度計が

一組になった乾湿計を使って測ります。乾球温度計は普通の温度計ですが、湿球温度計は球部に水をぬらしたガーゼを一枚巻いたものです。実際に2つの温度計の目盛りを読むと、湿球温度計はガーゼに染み込んでいる水分が蒸発するときに熱が奪

過去天気レポート

平成18年 豪雪



平成17年12月～平成18年1月にかけて、平成としては記録的な大雪に見舞われました。いわゆる「平成18年豪雪」です。雪国では例年1～2月に積雪が最も多くなりますが、この冬は1ヶ月前倒したような降り方をし、早い時期から

雪が増えました。月毎の最深積雪は、12月は106地点、1月は54地点で記録を更新。新潟県津南町では、平成元年の観測開始以来初めて積雪が4メートルを超え、津南町から秋山郷(長野県栄村)に通じる国道が、雪崩の影響で通行が制限されるなど、様々な被害が出てしまいました。

またこの豪雪による全国の死者・行方不明者は152名にのぼったのですが(消防庁調べ)、「雪下ろしなどの除雪作業中の死者の割合が高い」「高齢者の死者の割合が高い」「山間部の村落の孤立化で、住民の生活に大きな影響が発生した」などといった、被害の特徴がみられました。このため、高齢化や過疎化、孤立化といった雪国の社会的課題が浮き彫りになりました。

さらに、雪を資源にした観光に頼る自治体からは、過剰な報道による風評被害を懸念する意見もありました。「平成18年豪雪」は、雪による直接的な被害だけではなく、様々な社会問題がクローズアップされる自然災害となりました。

[田代]

フォトレポート



見晴らし抜群の冬晴れ♪東京の1月は、年間で最も日照時間が長くて湿度が低いんですよ。

伊藤 みゆきさん
(東京都・正会員)



イルミネーションが寒さを引きたてる冬の夜、東京タワーは、温もりを感じさせてくれます。

今村 涼子さん
(東京都・正会員)





日産自動車株式会社 協働

気象キャスターネットワークでは、2008年度から、日産自動車株式会社と協働で出前授業を実施しています。授業の名称は「日産わくわくエコスクール」。横浜市や厚木市など神奈川県内の小学校を中心に、地球環境やエネルギー問題などについて、日産自動車株式会社の社員の方々と一緒に授業をしています。

授業は主に「地球環境問題についての講義」「エコカー模型キット実験」「エコカーに同乗試乗」の3部構成となっています。気象キャスターネットワークは主に「地球環境問題についての講義」を担当。最近の暑さや豪雨、台風や地球温暖化について、画像やクイズ、簡単な実験などを交えながら講義を進めています。

この授業の最大の特徴は、楽しく体感する2つの実技。「キット実験」と「同乗試乗」では、私たちは日産自動車の社員の方のお手伝い。「キット実験」では、例えば電気自動車版のキッ

トカー利用の場合、「電気を貯める」「貯めた電気走らせる」などといった実際の電気自動車の特徴を、組み立てや実験をしながら、子供たちと一緒に考えていきます。組み立てる時の子供たちの目は、本当に真剣！でも手を動かし楽しみながら、エコカーについて学んでいきます。

また「同乗試乗」では電気自動車や燃料電池自動車といったエコカーに、子供たちが実際に触れたり乗ったりすることができます。校庭などお借りし、一人3分程度の試乗ですが、電気自動車に詳しい日産のドライバーの運転とわかりやすいレクチャーで、ガソリン車とは違う静かさ、加



速などを、楽しく安全に体感しています。

「日産わくわくエコスクール」を受講するのは小学5年生が多く、今年の小学5年生が運転免許を取得し車を運転できるようになるのは、早くも2020年頃。その頃には、これらエコカーを運転することが普通な社会になっていると思います。そんな近い将来に向けて、子供たちの地球環境問題についての知識は、年々豊富になっていると感じます。子供たちの鋭い質問から、私たちが学ぶこともたくさんあります。子供たちの豊かな好奇心、学習意欲に乗り遅れないよう、これからも子供たちと一緒に地球環境問題について考えていきたいと思っています。 [田代]



学校向けメールマガジン 「気象・環境ニュース」配信中!!

身近な気象・環境についてのニュース、学校出前授業の募集案内を月1回お届けします。授業にも使えるトピックス満載です!

- ◆最近発生した極端な気象現象について
- ◆気象キャスター注目の環境ニュース
- ◆この1か月のお天気解説

HPから専用メーリングリストに登録するだけ!!
学校関係者の皆さま、ぜひお申し込みください!



メルマガのお申込みはこちら↓
気象キャスター
検索

私たちキャスターが全国の学校を訪問します!



訪問した北海道・小樽の小学校で校長先生からお手紙をいただきました。真心のこもった授業は子どもたちにしっかり伝わっていますと。今でもその言葉は私の宝物です。これからも子どもたちの目線にたった楽しく分かりやすい授業を目指します。



「きょうはどんな空だった？」環境授業の冒頭で問いかけるこの言葉が、私は大好きです。天候が変わりやすいと言われる島根、鳥取に暮らすだけに、手を挙げてくれる児童も大勢います。気象や環境について学ぶ意欲の原点の一つが「空」の魅力だと思います。



地球温暖化を食い止めるために自分たちに何が出来るのか、授業を通じて感じてほしいと願っています。一人一人の力を合わせれば必ず大きな力になります。大事なのは小さいことでも続けること!です。これからも全国の小学校でお話ししていきたいと思っています。

10月20日

空と畑の環境教室 in 羽生

雲ひとつない青空のもと、埼玉県羽生市にて、第3回空と畑の環境教室を開催しました。テーマは「屋敷林の動植物マップ作りと稲刈り」、講師に埼玉県生態系保護協会・主任研究員の佐々木隆馬さんをお招きしました。

まず、生き物調査開始です。参加者の生徒さんが偶然にもある蝶を発見しました！埼玉県にはいないとされていた「ツマグロヒョウモン」と呼ばれる蝶です。もともと西日本に生息していて、温暖化の影響でやってきたと言われるそうです。このように、佐々木さんは、子供たちの疑問や質問に丁寧に解説してくれました。

生き物調査の後は、7月に植えた稲を参加者全員で刈りました。実りが良くて、稲穂がその重さでたわんでいました。1人で作業をしたら1日中かかるところを、全員でやったところ、1時間足らずですべて刈り終えることができました。ご参加ありがとうございました。
[仙石]



キャスター
育成講座
「ビギナーコース」



気象キャスターネットワークでは気象キャスターを目指す方のために、1年を通じて様々な講座を開講しています。今回は、10月～12月にかけて開催した、気象キャスター育成講座「ビギナーコース」の様子をご紹介します。気象データの見方や、気象原稿の作成方法、クロマキー（合成システム）を使用したカメラ実習まで、気象キャスターに必要なスキルを総合的に学べる講座です。写真は、藤森キャスターによる発声練習の授業の様子です。少人数制ですので、参加者の皆さまも同士や講師とも和気あいあい、楽しく講座は進んでいきます。受講生の皆さんは様々な分野で仕事をされている傍ら、講座に参加されています。仕事のプレゼンテーション能力を上げるために参加される方もいらっしゃいますよ。その他にも、多くの皆さまが、気象キャスターの夢を叶えるため通学されています。ビギナーコースから、たくさんの気象キャスターが誕生していくと嬉しい限りです。

また、気象キャスター育成講座はビギナーコースのほか、カメラ実習をメインとした「マスターコース」、全国の主要都市にて2日間に凝縮して行う「短期集中コース」、マンツーマンで指導する「個別指導コース」など、多彩なコースを用意しています。気象キャスターネットワークでは気象キャスターを目指す方を応援しています！

〔渡部〕

《今後の予定》

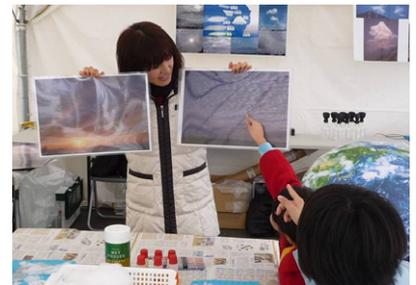
1月12日・13日 短期集中コース in 大阪 開催(予定)

詳しくは、当会HPにて最新情報をご確認ください。

11月10日・11日

雲とお天気の教室 in お台場

お台場で開かれたキャンピングカーをテーマとしたイベント内で、親子を対象とした「雲とお天気の教室」を開きました。アウトドアに関心のある多くの親子連れで賑わいました。身近なお天気についてパネルを使ったお話のほか、わたで十種雲形の図鑑を作る工作をはじめ、雲や竜巻を作る実験など、お天気を身近に感じてもらえる体験も行いました。キャンプなどのアウトドア活動では、天気を把握することはとても大切です。雲の様子や最新の天気情報をみると、天気の急変にも気づくことができるようになりますよ。屋外での活動に役立つお天気の知識を知ってもらえるイベントを今後も全国各地のいろいろな場所で実施していきたいです。
[渡部]



気象キャスター と シャープ株式会社 による 「小学校環境教育」のご案内

● 授業の内容 ●

- 「地球温暖化」といっしょに、
- 1 「リサイクル」
 - 2 「新エネルギー(太陽光発電)」
 - 3 「生態系保護」
- の3つのテーマからお選びいただけます。

- 実施対象：全国の小学校(4年生～6年生)
- 講師料・交通費のご負担はございません。
- お申込み方法：HPまたはFAXにてお申込み下さい。

シャープ
環境教育

検索



2013年度(2013年4月～)分も、募集します！(予定)

年間500校実施予定！

※募集枠を上回った場合は、ご希望にそえない場合がございます。

☆募集案内や授業の様子の詳細は、
ホームページ↓またはダイレクトメールにて、順次ご案内いたします。

http://www.sharp.co.jp/corporate/eco/kyoiku/eco_lesson/index.html

気象キャスター ネットワークとは…

◆ 私たちの目的 ◆

私たち気象キャスター・気象予報士は、環境破壊や気象災害から人命・財産を守るため、多くの人々と一体となって環境問題の解決と気象災害の軽減に関する啓発・教育活動を実施します。

◆ 私たちの環境教育活動 ◆

気象・防災・環境の知識とコミュニケーション能力を兼ね備えた気象キャスターを、理想的な『地球環境教育と防災のメッセンジャー』と位置づけ、これからの地球を支える子供達への教育を通して社会に貢献しています。

◆ 気象・防災知識の普及活動 ◆

- ・講演会やイベントへの講師派遣
- ・自然体験講座の開催
- ・気象予報士の育成
- ・気象キャスター向け講座の実施

◆ HPはこちら ◆

気象キャスター

検索

★ イベント 予告! ★

● 1月12日(土)・13日(日)
気象キャスター育成講座
「短期集中コース」in 大阪
大好評の短期集中コース！
1年ぶりに大阪にて開催します。

● 2月23日(土)
定期総会
年に1度の定期総会！
全国各地の会員が大集合します。

● 3月20日(水)
23日(土)・24日(日)
気象予報士から学ぼう
～ストップ地球温暖化～
今年も東京都品川区の会場にて、
実験や工作を交えた環境講座を
開催します！

※詳しい内容・予定は、決まり次第
当会HPにて、お知らせします★

最近の羽生

年末恒例の餅つきです。秒単位で仕事をしている天気予報とは違い、農業は1年間という長い時間をかけて作業をしますので、無事に収穫できたときの感動もひとしおですね。各地で収穫祭が行われるにうなずけます。気象キャスターネットワークが環境教室で、子供たちと育てた米も無事にお餅になりました。一口一口、かみしめて食べたいと思います。



[岩谷]

推薦図書レポート

『雲の名前、空のふしぎ 天気観測図鑑』

[株式会社PHP研究所]



文・写真 武田康男 (正会員)

200点以上の美しい空の写真はもちろんのこと、「おぼろ月は翌日の雨を呼ぶ」など各地に伝わる天気のことわざや言いならわしの解説もたっぷり！空からのメッセージがわかるようになりますよ！

編集・発行

NPO法人

気象キャスターネットワーク

〒110-0002

東京都台東区上野桜木 1-14-21

高遠レジデンス上野桜木 202号室

TEL: 03-5832-9401

FAX: 03-5832-9402

発行日: 2013年1月1日(第7号)

表紙写真: 武田康男さん

編集後記

2013年になりました！乾燥の季節、巻巻発生装置で使用した加湿器(笑)を使用して、乾燥&風邪予防は欠かせません！今年もイベントいっぱいの楽しい1年になりますように。よろしく願いいたします☆

会報 『空色レポート』

バックナンバーもHPにて公開中！

WCN会報

検索

ぜひ、みてねー☆

